

令和3年度 事業計画書

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

特定非営利活動法人 地球学校

I. 総括方針

令和3年度、地球学校はNPOとして21年目を歩みます。時代はコロナ禍で大変容しています。今までの価値観を問い直し、時代に即した真に必要なことを見極め実行します。それと同時に、20周年で振り返って再認識した地球学校の変わらない信念はそのままに、事業の内容を内外ともに見えるよう言葉にし、公開し、共有できるよう努めます。「みんなちがって、みんないい」というひとり一人の違いを尊重した多文化共生社会の実現に向けて、「国を越えて人と人をつなぐ」活動を行います。オンラインが定着したからこそ、離れていても密に交流できることも増えました。できない理由を並べるのではなく、どうやったらできるのかを考え続けます。

日本語教室では、今年度も引き続き様々な改革を行っていく予定です。昨年度はすべてのレッスンがオンラインで行われましたが、今年度もその需要はますます増えるものと考え、講師のICTスキルとレッスン内容の向上に全体で取り組みます。具体的には勉強会を月1回実施します。講師・ファシリテータを持ち回りで行い、テーマはニーズに応える内容を随時検討して開催します。一方で、対面レッスンを望む学習者もいるため、対面レッスンのできる環境も模索していきます。管理・事務については、昨年度から計画してきたICT化をさらに進め、事務作業の簡素化に着手します。また、2019年度から行ってきたレッスン料金の改定や支払いのキャッシュレス化も引き続き検討します。今年度もニーズに応えられる日本語教室として努力していきます。

今年度の地球っ子教室は、「オンライン教室」と「県民センターの教室」の2つの形で行います。コロナの終息の目途も立たない中、オンライン教室を充実するべく申請したベネッセこども基金の助成が決定しました。「外国につながる子どもたちの日本語学習を支える教室のオンライン化事業」プロジェクトとして3つの活動を進めますが、今年度1年で終わるのではなく3年計画で進める予定です。支援者を対象とした講座もオンライン上で複数企画します。2020年に着手した内部で情報共有するための地球っ子教室専用HP「お知らせボード」を活用し運営を充実させます。昨年度は教室参加予約が主でしたが、今年度は閲覧制限をつけたうえで、保護者向けには毎月の子どもの様子をお知らせし、支援者向けにはオンラインで利用できる教材や外部の情報を共有できるようにします。「漢字王決定戦」は今年も年2回オンラインとリアルとの2つの教室をつなぎハイブリッドで行います。今後コロナが収束するまではオンラインで参加する子どもが多いかもしれませんが、リアルな教室に来る子どもの安全を保障するためにも「ボランティア行事保険」への参加は引き続きお願いします。子どもの教室参加が無料であることは今までと変わりません。

多文化交流では、内外ともにオンラインでできる交流を新たに模索してみます。恒例の寄付月間の公式認定企画は12月に、市民活動フェアなども主催者と相談しながら開催します。

今年度もコロナ禍の一年になりそうです。活動は、より一層、記録・共有・公開を意識し、可視化に努めます。そうすることで、地球学校を支援してくれている会員が同じ方向を目指して協力しあいながら最善の方策を選び実行していけると考えます。さらに、昨年度得ることができた他団体や社会人とのつながりも大切に、上手に頼りながら地球学校らしく取り組んでいきます。

II. 事業内容

1. 日本語教室に関する事業

- ・内容 日本語上達を希望する学習者への日本語指導、日本語学習支援
- ・日時 通年 オンラインレッスン約 1300 時間
- ・場所 かながわ県民センター、企業の会議室、オンライン
- ・従事者人員 日本語教師資格を有する正会員 約 35 名
- ・受益対象者 日本語学習を希望する母語が日本語ではない学習者 約 50 名
- ・支出見込み額 1,686,440 円

2. 地球っ子教室に関する事業（外国人児童生徒への支援）

- ・内容 外国人児童生徒への日本語指導、教科の学習支援
- ・日時 通年（4月～3月） 約 51 回（土曜日・夏休み・春休み）
- ・場所 かながわ県民センター及びオンライン
- ・従事者人員 会員・支援者（一般・大学生） 約 40 名
- ・受益対象者 外国人児童・生徒 約 50 名

- ・内容 運営委員会
- ・日時 通年 3 回
- ・場所 オンライン
- ・従事者人員 会員・外部有識者 6 名
- ・受益対象者 会員・支援者、外国人児童・生徒

- ・内容 内部研修講座
- ・日時 5 月・6 月
- ・場所 かながわ県民センター及びオンラインなど
- ・従事者人員 会員・支援者
- ・受益対象者 会員・支援者

- ・合計支出見込み額 904,200 円

3. 多文化交流に関する事業

- ・内容 寄付月間イベント、学習者との交流・イベント、会員同士の交流
- ・日時 通年 4 回
- ・場所 かながわ県民センター、kosha33 ほか
- ・従事者人員 担当スタッフ 2 名
- ・受益対象者 会員、各教室の学習者・子ども達、日本在住外国人、日本人 約 120 名
- ・支出見込み額 34,000 円

4. 地球っ子教室に関する事業（ベネッセこども基金）

- ・内容 外国につながる子どもたちの日本語学習を支える教室のオンライン化事業
①支援者向け PC スキルアップ講座とオンライン学習教材整理
②オンライン音読用「ものがたり」教材作成
③既存のゲーム漢字王決定戦の Web 公開とマニュアル作成
- ・日時 通年（3年計画）
- ・場所 かながわ県民センター、オンライン
- ・従事者人員 コーディネーター 3名
事務・会計作業員 5名
各事業参加希望者 約30名
- ・受益対象者 会員・支援者、外国人児童・生徒及びその関係者

- ・合計支出見込み額 3,123,000円